

出雲崎町



公民館だより

11

月号

第498号

平成 30 年 11 月 7 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

公民館レポート



拍手喝采 ステージ発表、盛り沢山 作品展示～生涯学習フェスティバル～

11月2日（金）、3日（祝）の2日間、文化・芸術の祭典「生涯学習フェスティバル」を開催しました。今年も日頃の練習の成果を披露すべく、各種団体による「ステージ発表」、絵画や手芸等の「作品展示」のほか、「健康づくり」「交通・防災」といった各ブースが設けられ、盛りだくさんの内容で実施しました。3日は天候にも恵まれ、来場者数は約1,000人！例年以上に会場は賑わいを見せました。



考えることの大切さ～未来の夢子ども体験講演会～

10月23日（火）、町民体育館において「世界一受けたい日本語授業」と題し杏林大学外国学部教授の金田一秀穂氏を講師にお招きし、小・中学生を対象に「未来の夢子ども体験講演会」を開催しました。講演の中で金田先生は、自身の子どもの時代のエピソードを交えつつ、「ことばを知るだけにとどまらないで、これからは考えたり感じる事が大切」というメッセージを語っていただきました。



良寛記念館×八千代コスター トークショーにぎわう



11月4日（日）、良寛記念館において「水谷悠莉アナウンサーと永寶館長のミニ・トークショー」が開催されました。会場では野点（のだて）も行われ、大盛況の一日でした。町内外から124名の来場があり、会場で配布されたステッカーも大好評でした。

Check!

今月の折込み

- ・良寛記念館 秋の企画展
「良寛と良寛を敬慕した画家展」
- ・フラワーアレンジメント教室のご案内
- ・料理教室のご案内

訂正

10月号の「良寛さんの心書道展」の記事の中で、受賞者のお名前に誤りがありましたのでお詫びし、正しい結果を再掲いたします。
特別賞:小4 長谷川 麻子(はせがわ まこ)

お知らせ

- 出雲崎ツズ(レベルアップコース) & 学びアシスト「きらり塾」随時参加者募集中!
- ・出雲崎ツズ(小学4年~6年): 11月14、28日
 - ・きらり塾(中学3年生): 11月14、28日
(中学2年生): 11月7、21日
- 各講座の詳細はすでにご案内しているチラシをご覧ください。

良寛記念館だより



こしの千涯の作品13点をご寄贈いただきました!

良寛記念館では、元新潟良寛会会長の故子田重次氏のご遺族で、新潟市西区ひかり歯科医院院長の子田光枝先生より、こしの千涯の絵画作品13点と他3点の16点をご寄贈いただきました。こしの千涯は、良寛の内面を描ける画家として生涯、良寛を描き続けた画家です。子田先生は「亡き義父重次の収集した作品を然るべき場所にお返ししようと思いました」と、良寛記念館に連絡をくださいました。故子田重次氏はこしの千涯と特に親しく、千涯から個人的に贈られた作品もあると、光枝先生から説明がありました。調査の結果、この度ご寄贈された作品の中には、千涯の代表作とされながらも、所蔵者が分からない作品の発見もありました。

良寛記念館では来年度、ご寄贈された作品を町民の皆様に公開するため、「こしの千涯展」を計画しています。



こしの千涯画『てまり上人』と『良寛ねはん』。今まで所蔵者が不明だった。

11月の公民館事業開催予定

8日(木) ちぎり絵サークル 絵画クラブ	13日(火) 出雲崎総合大学
15日(木) 英会話サークル	17日(土) ガーデニングサークル
22日(木) 英会話サークル 絵画クラブ	24日(土) 書道サークル

図書館だより



中央公民館

漂砂の塔 …大沢 在昌 著

2022年、北方領土の日中露合併会社で日本人が殺害された。捜査権がなく、武器も持てない土地で、ロシア系クォーターの警視庁潜入捜査官・石上が、単身事件を追う。

アリバイ崩し承ります …大山 誠一郎 著

時計にまつわる依頼は何でも受けるという美谷時計店。難事件を抱える捜査一課の新米刑事は、アリバイ崩しを依頼する。店主の美谷時乃は謎を解き明かせるのか。

町立図書館(海岸公民館)

愛なき世界 …三浦 しをん 著

洋食屋の見習い・藤丸陽太が恋をした本村紗英は、三度の飯よりシロイヌナズナの研究が好き。人生のすべてを植物に捧げる本村に、藤丸は恋の光合成を起こせるのか。

ブロードキャスト …湊 かなえ 著

陸上の名門・青海学院高校に入学した圭祐だが、中学の同級生に誘われ放送部に入部することに。陸上への未練を感じつつも、その面白さに目覚めていく。著者初の学園青春小説。

『ことばを 知っている』だけでは、意味がなくなる』

公民館 佐藤 幸

私たちは日頃、音声や文字を使って 考えや思い、感情」を表し、相手に伝えていく。それを「言語」といつている。先月、言語(日本語)の国内第一人者である金田 一秀穂氏(祖父は京助氏、父は春彦氏で共に国語研究者)を講師に 未来の夢子ども体験講演会」が開催された。

先生の講演の中心部分は「これからは、ことばを 知っている」だけでは意味がなくなる。ほとんどのことは機械がやってくれるから、ことばを 知る」で終わらず、そこから 考えること、感じられる人」の観点を大切に生きていくことが重要である」であった。

先生は言語の研究者らしく、語句をどのように説明したらいいかなど子ども達に問いかけた。

例えば、① 右」や 左」をどう説明する？
解答例 北を向いた時に東が右になる」といった具合に、誰にでも通用する説明が必要) ② 一般的に、みぎひだり 右左」と言うが、ひだりみぎ 左右」とは言わない。その場合「さゆう」と言っている。なぜ? 西東」も同様だ。③ 靴下 ぐつした)は靴の上にあるから 靴上」ではないか?などとユーモアをまじえて、「ことばは知識ではない。日本語をよく分からないと、ことばの外に出られない」と結んだ。

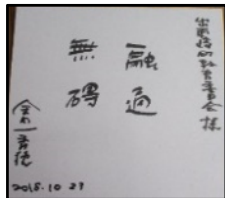
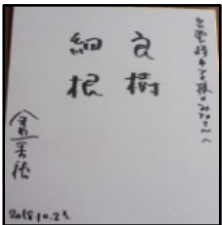
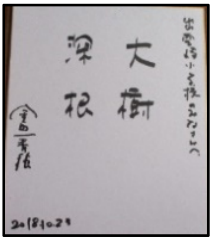
先生は、小学校二、三年生の時に腎臓を患い入院生活を送られていたという。食事も制限される中、病院では同じような子供たちが

次々亡くなっていった。自分は生きることにも力」したわけでない。たまたま良い薬が出来、運が良かっただけである。入院中、本を沢山読んだ。地図、百科事典、図鑑。その中でも地図が一番好きだった。地図は色々と想像させてくれる。出雲崎」の地名も知っていた。

小中学生の時代はいっぱい楽しんでおくことよい。ゲームよりも楽しいことが無いということは淋しいことだ。ゲームは大人が作ったものだから、小中学生はゲームの枠の外に出られない。将棋・囲碁は作った人を超えられる。地図は想像力をはたらかせ地図の外に出ることができる、などと語り掛けた。

そして、自分の好きなことを見つけて 苦心」することが 成功する人」だと話した。地元になんかで、良寛さんを支えた人がいたことがすごい。貰えるからあげるのではなく、あげたくて あげる」、これからの世の中に大事だ、と子どもの質問に答えた。講演会が終わり、金田 一氏から出雲崎小学校に 大樹深根」、中学校には 良樹細根」、教育委員会には 融通無碍」(ゆうづうむげ) のことばを色紙にしたためていただいた。

ともあれ、ことばは使いやすいようでもあるが、社会の営みがある限り、元氣や勇氣の出ることばや笑顔になり、癒しとなることばを心掛けたいものである。



今月の一句

西乃越句会

散策は床屋までとし川田道

川西 遠藤 比呂女

庭終い藁鋤き込みを残すのみ

川西 小股 正美知

越後出雲崎 渚会

障子貼る黄ばみに映る日の重ね

大門 栗本 君

大波小浪汀に転ぶ鬼胡桃

大門 磯部 游子

出雲崎小学校児童の俳句

りんごむく

みんなをむいたらたのしいな

4年生 佐藤 心花

ほくほくの

やきいもおいしいあつあつ

4年生 立石 宇大

さつまいも

やけばほっこりおいしそう

5年生 小川 晴翔

やきいもの中は黄色おいしそう

5年生 高橋 優芽

柿実り夕日のような色をして

6年生 高橋 美月

祖父の家柿の本あるよ二三本

6年生 若山 快生



町民登山を行いました!!



10月8日(月祝)、角田山町民登山を行いました。当日は素晴らしい秋晴れの下、爽やかな秋の風を感じながら登山を行うことができました。来年度も町民登山を企画いたしますので、ぜひご参加ください。

バスケ・卓球教室スタート!!



10月から小学生を対象にしたバスケットボールと卓球の2つの教室がスタートしました。教室では基本動作などの指導が行われ、子供たちは真剣な表情で講師の話に耳を傾けていました。

さわやかウォーキング開催!!



10月16日(火)、さわやかスポーツ教室において、「さわやかウォーキング」を開催しました。今年は町民体育館から天領の里を経由して海岸公民館まで向かう約6キロの道のりを歩きました。

体力測定会を行いました!!



10月17日(水)、町民体育館において「体力測定会」を開催しました。参加者の方は『上体起こし』『反復横跳び』などを行い、自分の体力年齢を計っていました。

ソフトバレーボール大会開催



大会結果

☆優勝☆

チームメイト

○準優勝○

ブラザーズ FC

△第3位△

ブラザーズ

10月28日(日)に第29回ソフトバレーボール大会を開催しました。町内から12チームが参加し、すべての試合で白熱した展開となりました。

ゆめづくりスポーツ教室を行いました!!



11月4日(日)に新潟県主催の「ゆめづくりサッカー教室」が町民体育館で開催されました。プロの指導を直接受けたことは小学生にとって貴重な体験となったことと思います。今回は「アルビレックス新潟」のコーチの方からご指導いただきました。